

平成23年第4回

小中学校組合議会定例会会議録

開催日 平成23年11月16日

南あわじ市・洲本市小中学校組合

平成23年第4回 南あわじ市・洲本市小中学校組合議会定例会

平成23年11月16日(水)

午前10時15分 開議

議事日程(第1号)

- 日程第1. 議席の指定
- 日程第2. 会議録署名議員の指名
- 日程第3. 会期の決定
- 日程第4. 認定第1号 平成22年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第5. 議案第4号 平成23年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計補正予算(第1号)

会議に付した事件

- 日程第1 議席の指定
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 会期の決定
- 日程第4 認定第1号
- 日程第5 議案第4号

出席議員（10名）

1 番	山下勝久君	2 番	萩原宗治君
3 番	岡崎稔君	4 番	山崎展延君
5 番	桐山繁君	6 番	中島義晴君
7 番	多田宗儀君	8 番	小島一君
9 番	久米啓右君	10 番	楠和廣君

欠席議員（0名）

事務局出席職員職氏名

教育総務課長	片山勝義君
教育総務課課長補佐	坂田真由美君

説明のため出席した者の職氏名

管理者南あわじ市長	中田勝久君
副管理者洲本市長	竹内通弘君
副管理者南あわじ市副市長	川野四朗君
組合教育長	岡田昌史君
洲本市教育長	河上和慶君
教育部長	岸上敏之君
教育部次長	太田孝次君
会計管理者	馬部総一郎君
学校教育課長	安田保富君
人権教育課長	大谷武司君
生涯学習文化振興課長	山見嘉啓君

青少年育成センター所長

高 辻 隆 雄 君

学 校 教 育 課 主 幹

藤 本 幸 之 君

午前10時15分 開会

○議長（楠 和廣君） 開会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、平成23年第4回南あわじ市・洲本市小中学校組合議会定例会が招集されましたところ、議員並びに執行部各位には、公私何かとご多用のところご出席をいただき、ここに開会の運びとなりましたことを心から厚く御礼を申し上げます。

さて、本日付議された案件は、平成22年度一般会計歳入歳出決算及び平成23年度一般会計補正予算の承認案件であります。

議員各位には、慎重ご審議の上、適切なご決定を賜りますようお願いを申し上げ、開会に当たってのあいさつといたします。

続いて、管理者 南あわじ市長 中田勝久君よりあいさつがございます。

○管理者（南あわじ市長 中田勝久君） 皆さん、おはようございます。

11月も中旬になりますと本当に晩秋という感じがいたしまして、つい先日も北海道なり東北のほうではあのように積雪があったということでございます。

きょうは、今も議長さんのほうからお話がありましたとおり、平成23年第4回南あわじ市・洲本市小中学校組合議会定例会、議員の先生方には朝からご出席賜わりましてまことにありがとうございます。

きょう、ご提案申し上げます案件につきましては、今もお話がありました、南あわじ市・洲本市小中学校組合の一般会計歳入歳出決算の認定と、あと1件、23年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計補正予算（第1号）、この2件でございます。どうぞ、適切、妥当なご決定をお願いいたしたいと思っております。

それから、もう既に皆さん方もお耳に挟んでることと思いますが、実は南あわじにある淡路三原高校、入学の関係で少し学級数を減らされるのではないかという心配をしておりましたが、今、正式なお話ではございませんが、今までどおり7学級継続してということが県の教育委員会のほうで決まったということを伺っております。淡路全体もそのような状況であるというふうに私自身も伺っております。今、いろいろと

学区制の問題等々が出ておる中で、やはり保護者の立場からすればそういう開門率の問題いろいろいつも心配をされておりましたので、来年24年は少しは安心したところでございます。

とりあえず、今の情報をお伝えいたしまして、開会に当たってのごあいさつにかえさせていただきます。

○議長（楠 和廣君） ただいまの出席議員は10名であります。

定足数に達しております。

よって、平成23年第4回南あわじ市・洲本市小中学校組合議会定例会を開会します。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付のとおりであります。

直ちに日程に入ります。

日程第1、議席の指定を行います。

今回、洲本市選出議員に異動がありましたので、議席は会議規則第3条3項の規定により、お手元に配付した議席表のとおり指名します。

日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第79条の規定により、議長より指名します。

3番 岡崎稔君、4番 山崎展延君にお願いをいたします。

日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日1日間にしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（楠 和廣君） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間に決定いたしました。

次に、日程第4に入る前にお諮りいたします。

上程議案による説明のために、担当の蔵本幸之主幹と坂田真由美課長補佐の出席を求めていますので、あらかじめご了承のほどお願いをいたします。

それでは、日程第4、認定第1号、平成22年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

岸上教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） ただいま上程いただきました認定第1号、平成22年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計決算の認定について、提案理由のご説明を申し上げます。

本件につきましては、地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見をつけ、議会の認定にするものでございます。

まず、事業及び決算の概要をご説明申し上げます。

本年度は新しい学習指導要領への移行期も2年目を迎え、学校教育においては次世代の人材を育てる学校教育をテーマに5つの重点課題を掲げ、確かな学力の向上とともに体育、スポーツ活動などを通して児童生徒の心身ともに健やかな成長を図りました。さらに、充実した教育を支える環境の整備、安全・安心な学校・地域づくり、ITによる学習の推進など今日的な課題にも取り組みました。こうした結果、平成22年度一般会計の決算額は歳入総額1億6,593万5,298円、歳出総額1億6,306万6,408円、歳入歳出差し引き額286万8,890円となっております。また、決算に係る歳入予算に対する収入割合は100%、歳出予算での執行率は98.3%となっております。

それでは、決算書の5ページ、6ページをお開き願います。

事項別明細書でご説明申し上げます。

まず、歳入でございます。

1款、分担金及び負担金1億5,552万円でございます。分担金につきましては、

学校基本調査の児童生徒数により按分し、南あわじ市が1億4,512万7,000円、洲本市が1,039万3,000円でございます。

2款、使用料及び手数料、1項、使用料44万9,000円、広田小学校、広田中学校の体育施設使用料でございます。

3款、国庫支出金、1項、国庫補助金44万9,000円、特別支援教育就学奨励費補助金6万円、理科教育設備整備費等補助金38万9,000円でございます。

4款、県支出金、1項、県補助金36万6,000円でございます。トライやる・ウィーク推進事業補助金30万円、わくわくオーケストラ教室バス利用補助事業補助金6万6,000円でございます。

5款、寄附金については収入がございません。

6款、繰越金379万5,800円、前年度繰越金でございます。

7款、諸収入、1項、受託事業収入492万3,000円でございます。これは倭文小学校、倭文中学校分の給食事務受託収入でございます。

2項、雑入43万2,498円でございます。

次に、歳出でございます。

9ページ、10ページをお開き願います。

1款、議会費76万6,859円でございます。定例会2回、臨時会2回に係る経費、議員報酬が主なものでございます。

2款、総務費、1項、総務管理費、1目、一般管理費191万8,279円でございます。特別職の給料、退職手当組合負担金が主なものでございます。

2項、1目、監査委員費6万9,999円でございます。

3款、教育費、1項、教育総務費、1目、教育委員会費81万8,763円、教育委員報酬、各種負担金が主なものでございます。

11ページ、12ページをお開き願います。

2目、事務局費1,521万7,779円、事務局職員人件費負担金が主なもので

ございます。

3目、教育振興費1,500万4,875円でございます。小中学校職員及び児童生徒に係る各種検査委託料、教育用コンピューター保守管理委託料、小中学校就学援助費が主なものでございます。

次に、13ページ、14ページをお願いいたします。

2項、小学校費、1目、学校管理費1,542万8,062円でございます。臨時職員の人件費、施設整備及び維持管理等に係る経費が主なものでございます。

17ページ、18ページをお願いいたします。

2目、教育振興費798万2,412円でございます。教材用備品購入費、外国人講師招致事業負担金が主なものでございます。

19ページ、20ページをお開き願います。

3項、中学校費、1目、学校管理費1,337万9,995円でございます。職員の人件費、施設整備及び維持管理等に係る経費が主なものでございます。

21ページ、22ページでございます。

2目、教育振興費1,028万8,900円でございます。教材用備品購入費、外国人講師招致事業負担金が主なものでございます。

23ページ、24ページをお開き願います。

4項、保健体育費、1目、学校給食施設費2,702万2,753円でございます。職員の人件費、施設の管理運営等に係る経費が主なものでございます。

次に、27ページ、28ページをお願いいたします。

4款、公債費5,516万7,732円でございます。長期借入金償還元金、長期借入金償還利子でございます。

29ページをお開き願います。

実質収支に関する調書でございます。歳入総額1億6,593万5,000円、歳出総額1億6,306万6,000円、歳入歳出差引額286万9,000円、実質

収支額も同額でございます。

次に、30ページの財産に関する調書でございます。土地・建物及び物品につきましては増減はございません。なお、決算内容の詳細につきましては、別添の「決算附属資料、主要施策の成果及び予算執行の実績報告について」をごらんいただきたいと思います。

慎重ご審議の上、認定を賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（楠 和廣君） 提案理由の説明が終わりました。

質疑に入る前に、決算審査に当たられました監査委員から審査の結果について報告を求めます。

監査委員、岡崎稔君。

○監査委員（岡崎 稔君） それでは、平成22年度一般会計決算審査報告をいたします。

ただいま議題となっております、認定第1号、平成22年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計歳入歳出決算の審査結果につきまして、監査委員を代表して私からご報告を申し上げます。

平成23年10月19日、私と奈良委員が一般会計歳入歳出決算の内容について執行部から説明を求め、慎重に審査を行いました。審査に当たって重視したことは、予算が地方自治法第2条の規定に基づいて経済的かつ効果的に執行されているか。また、会計経理事務が適正に処理されているかなどの点について関係諸帳簿を照査しました。その結果、決算係数は正確であり、学校組合の運営は適正に執行されていると認められましたので、ご報告を申し上げ決算審査報告といたします。

以上でございます。

○議長（楠 和廣君） 監査委員の決算審査報告が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑、ございませんか。

久米議員。

○9番（久米啓右君） 決算書の9ページ、10ページでございます。教育委員会費のところでございますが、教育委員会の開催状況についてお伺いします。

以前、傍聴したときは南あわじ市教育委員会、組合の教育委員会、同日、同場所で行われておったと思うんですが、22年度の開催状況をお願いします。

○議長（楠 和廣君） 教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） お答え申し上げます。

議題、協議事項等が似ておりますので、同時開催は22年度は同時開催をしておりました。

○議長（楠 和廣君） 久米議員。

○9番（久米啓右君） それに対する教育委員さんの費用、あるいは費用弁償をされてるんですけども、その費用支出のすみ分けについてはどのようにされてるか、詳しくお願いいたします。

○議長（楠 和廣君） 教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） まず、委員報酬でございますが、これにつきましては兼務されている議員につきましては80%。組合のほうから、市からそれぞれ80%でございます。それで、費用弁償につきましては、兼務委員の方につきましては組合、市、2分の1ずつ、それで兼務されてない方につきましては全額といったようなところでございます。

○議長（楠 和廣君） 久米議員。

○9番（久米啓右君） 傍聴した感じでは共通した議題等もあるので効率よくという考えですが、そういう費用弁償等はやはり会計が別なので、この辺は厳密に分けて開催したらという考えがあるんですけども、その辺はいかがでしょう。

○議長（楠 和廣君） 教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） 今年度におきましては、別に開催するというのでやっておるし、特別よく似たときには合同でやることもございまして、そういうふうな区別をして今年度は取り組んでおるところでございます。

○9番（久米啓右君） この件で終わります。

○議長（楠 和廣君） ほかに。

小島議員。

○8番（小島 一君） 17ページ、8ページの工事請負費で、営繕工事費ということで附属資料では防犯カメラの設置ということになっておろうかと思えます。このカメラの台数とモニターをどこに置いているのか、だれが常時管理しているのかということをお伺いしたいんですけど。

○議長（楠 和廣君） 安田課長。

○学校教育課長（安田保富君） モニター等の設置でございますが、管理職の席の前でございます、大体管理職、教頭が中心に管理をしているということでございます。

○議長（楠 和廣君） 小島議員。

○8番（小島 一君） 常時管理をしているというふうにとっていいんですか。それとも、教頭さんもそんなにずっと一日モニターを見ているわけじゃないというふうに思えますので、その辺、教頭が席をあけておる間はだれかが見ておるのか、見ていないのかということをお伺いします。

○議長（楠 和廣君） 安田教育課長。

○学校教育課長（安田保富君） どの学校でもそうですが、そのような感じで設置場所は管理職の席の前。あと、職員室に別のモニターが大体ついておりまして、管理職の前にあるのとそのモニター。そのモニターにつきましては、全職員がいつでも見れるような状態になっているというのが通常でございますので、主にしっかりと管理するのは管理職ですが、管理職が不在の場合におきましては職員室における職員が見れるような状態にはなっているということでございます。

○議長（楠 和廣君） 小島議員。

○8番（小島 一君） カメラを設置したから安心というふうに思わないで、それをきちんと確認していくということが必要と思います。

それと、最近そういう生徒に、例えば帰りに声をかけたりというふうな不審者情報というものがあるのか、ないのかお聞きします。

○議長（楠 和廣君） 学校教育課長。

○学校教育課長（安田保富君） 今年度になってからも情報が何件かございます。

○議長（楠 和廣君） ほかに質疑ございませんか。

久米議員。

○9番（久米啓右君） 11ページ、12ページの事務局費でございます。先ほどの教育委員会開催もそうなんですが、事務局員は当日あるいは資料づくりで別の日、また今議会の資料づくり等、それぞれたくさん組合の仕事をしておると思います。また、南あわじ市の教育委員会の仕事もされとると思うんですけども、事務局員人件費負担金、この割合、何か決められたものがあるのか、またその割合が数値としてあればお願いします。

○議長（楠 和廣君） 教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） 事務局職員の人件費負担金でございますが、兼務の教育長、それから職員2名につきましては職員定数条例にもありますので、これは2分の1の負担ということになってございます。

○議長（楠 和廣君） 久米議員。

○9番（久米啓右君） 何か南あわじ市と組合との取り決めとか、そういう文書はありますか。

○議長（楠 和廣君） 教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） 文書は特にございませんが、そのような形で今やっておるところでございます。

○議長（楠 和廣君） 久米議員。

○9番（久米啓右君） 先ほども申し上げたとおりですけれども、やはりその辺は明確にしといていただいはっきりと根拠づけをするということが大切かと思いますので、その辺はまた次、作業していただくことを要望いたします。

終わります。

○議長（楠 和廣君） ほかに質疑ございませんか。

久米議員。

○9番（久米啓右君） 続けてお願いします。17ページ、18ページの学校管理費に当たるんでしょうか、教育振興費のすぐ上ですが、緑霊苑管理負担金14万4,900円がありますが、この根拠をお願いします。

○議長（楠 和廣君） 教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） これにつきましては、小学校を当時、拡張したときに墓地がございまして、それを移転しまして、それでその現在移転したところで46区画ございまして、1区画3,150円というようなことで当時からの負担金を支払っているところでございます。

○議長（楠 和廣君） ほかに質疑ございませんか。

久米議員。

○9番（久米啓右君） 続けてお願いします。小学校の管理費と中学校の管理費、両方支出してるんですが、小学校の場合は、同じく先ほどの緑霊苑の上の18ページ、運動場整備用材料費11万円余り。中学校費ですと22ページ、運動場と整備用材料費23万9,667円。グラウンドがつながっておると思うんですが、どういう使用状況あるいは整備等ですみ分けをしてるのか。小学校費、もとをたどれば同じ会計なんですけれども、その辺どういう運用をされているか聞かせてください。

○議長（楠 和廣君） 学校教育課長。

○学校教育課長（安田保富君） 小中学校の運動場につきましては、一応、図面上では

線引きはされておるんですが、実質全体を共有しているというのが現状でございます。原材料費等につきましても、それぞれ整備の方法についても各小中学校で協議をしながら全体の整備状況を見て必要な整備を行っていくということで、支出の区分につきましても小中学校がそれぞれの予算額を考慮しながら整備費を小中学校の予算にてそれぞれ適宜按分する場合と、ケースによっては部活動等の関係もございますのでその整備でありましたら中学校と、小学校の近くでということであつたら小学校というようなことで、それぞれの別々の予算で対応しているというケースがありますが、全体としましては小中学校それぞれの予算で共同して対応していくというふうになっておるところでございます。

○議長（楠 和廣君） 久米議員。

○9番（久米啓右君） 合同ですというケースもあるようなお話だったんですが、面積按分とかいうことでいいんですかね。

○議長（楠 和廣君） 学校教育課長。

○学校教育課長（安田保富君） 先ほど適宜と申し上げましたとおりでございますので、そのときの予算状況等を見ながらきっちりと面積半分というようなことではないというふうに思います。

○9番（久米啓右君） 終わります。

○議長（楠 和廣君） ほかにございませんか。

ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（楠 和廣君） ないようでございますので、これで質疑を終結します。

お諮りします。

本案については、討論を省略し、直ちに採決したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（楠 和廣君） 異議なしと認めます。

よって、さように決しました。

これより、認定第1号、平成22年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定について採決をします。

お諮りします。

本案を、原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（楠 和廣君） 異議なしと認めます。

したがって、認定第1号、平成22年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定については原案のとおり認定されました。

日程第5、議案第4号、平成23年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

教育部長。

○教育部長（岸上敏之君） ただいま上程いただきました、議案第4号、平成23年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計補正予算（第1号）について、提案理由のご説明を申し上げます。

1ページをお願いいたします。

第1条で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ50万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ1億5,366万3,000円とするものでございます。

5ページをお願いいたします。

それでは、歳入歳出予算について事項別明細書をもってご説明を申し上げます。

まず、歳入でございます。

1款、分担金及び負担金、1項、分担金、1目、分担金215万7,000円を減

額し、1億4,345万円とするものでございます。

4款、県支出金、2項、委託金、1目、教育費県委託金6万4,000円の追加で
ございます。理科おもしろ推進事業委託金の追加でございます。

6款、繰越金、1項、繰越金286万9,000円を追加し、287万円とするも
のでございます。前年度の繰越金の追加でございます。

7款、諸収入、1項、受託事業収入27万2,000円を減額し、510万4,
000円とするものでございます。

次に、6ページをお開き願いたいと思います。

歳出でございます。

2款、総務費、1項、総務管理費、1目、一般管理費12万8,000円の追加で
ございます。例規集の追録代、退職手当組合負担金の追加でございます。

3款、教育費、2項、小学校費、2目、教育振興費6万4,000円の追加でござ
います。理科おもしろ推進事業に係る講師謝礼の追加でございます。

4項、保健体育費、1目、学校給食施設費31万2,000円の追加でございます。
給食センター職員の人件費の調整でございます。詳しくは7ページ以降の給与費明細
書をごらんいただきたいと存じます。

以上で、平成23年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計補正予算（第
1号）の説明とさせていただきます。

慎重ご審議の上、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（楠 和廣君） 提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（楠 和廣君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終結します。

お諮りします。

本案については、討論を省略し、直ちに採決したいと思います。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(楠 和廣君) 異議なしと認めます。

よって、さように決しました。

これより、議案第4号、平成23年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計補正予算(第1号)を採決します。

お諮りします。

本案を、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(楠 和廣君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第4号、平成23年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計補正予算(第1号)は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程はすべて終了しました。

会議を閉じます。

平成23年第4回南あわじ市・洲本市小中学校組合議会定例会を閉会します。

副管理者 洲本市長 竹内通弘君よりごあいさつがございます。

○副管理者(洲本市長 竹内通弘君) 閉会に当たりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

本日は、ご多忙どきにもかかわらず、議員の皆様には本定例会へご出席賜りありがとうございます。

また、平成22年度、当組合の一般会計歳入歳出決算の認定案件、並びに本年度の一般会計補正予算(第1号)につきましては、慎重なるご審議をご決定いただきましたことを厚くお礼を申し上げます。

さて、ことしも残すところあと一月半となりましたが、各位におかれましては公私ともに大変お忙しいことと存じます。また、小中学校におきましては既にインフルエンザがはやりかけております。皆さん、ご自愛をお願いしたいと思います。

なお、報道によりますれば、本日より急に寒さが増してくるよう報道されております。くれぐれもご自愛いただきますようにご意見申し上げます。

最後に、皆様方の今後のますますのご活躍をお祈り申し上げまして、閉会のごあいさつといたします。

どうもありがとうございました。

○議長（楠 和廣君） 閉会に当たり一言ごあいさつを申し上げます。

本定例会では、平成22年度一般会計歳入歳出決算及び平成23年度一般会計補正予算について審議をお願いしましたが、議員各位のご精励により無事議了し、閉会を宣告できましたことは、まことにご同慶の至りでございます。

間もなく師走となり、寒さが日ごとに加わってまいります。

議員各位を初め、執行部の皆様方にはお体をご自愛なされまして、ますますの活躍を心からお祈り申し上げ、閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。

午前10時55分 閉会